



高気密・高断熱に裏付けられた三方が窓という先進的デザイン



面積3,687平方フィート(332m²)の家邸。仕上げ材には、カナダの西海岸原産の自然素材が活用され、軒裏や窓まわりに使用されている木材は強度に優れるダグラスファー(米松)、外壁のウッドパネルには耐朽性のあるウエスタンレッドシダー(米杉)が使われている。

ツーバイフォー工法発祥の地、カナダの住宅は気密・断熱性を高める建築技術と窓の構造、また、高効率冷暖房や計画換気システムの研究・開発の蓄積により、「室内環境をコントロールできる完成された高性能住宅」にたどりつきました。

そして今、カナダの住宅に、さらなる進化が見られます。その先進性は、今後、日本のツーバイフォー住宅が目指す、ひとつのモデルとなることでしょう。

ノースショアの丘陵に建つこの住まいは、大都会バンクーバーと自然豊かなスタンレーパークや太平洋を見渡せるように、南側に配置したLDKの南面・東面・西面の三方が大きな窓になっています。木造の野外パビリオンのような魅力を漂わせる先進的なデザインです。

クライアントのこの要望をかなえたのが、ツーバイフォー工法をはじめ、コンクリート、鉄骨によるハイブリッド構造です。柱にはダグラスファー(米松)で被覆された約15cmのI形鋼が使われ、窓には熱線遮断タイプのLow-E複層ガラス(中空層は約13mmでアルゴンガス入り、スーパースペース採用)が用いられています。

冷暖房は、高効率なヒートポンプ方式によって供給されています。また、深い軒と、通風・換気や日差しをコントロールする精巧な制御システムにより、効率よく熱と光を取り入れ、省エネルギーを実現しています。

素晴らしい景色は誰もが望むもの。屋根勾配を緩やかにして、近隣宅からの眺望を妨げない配慮がほどこされています。



▲上階の南側にあるLDKからは、スタンレーパークとバンクーバーの街を一望できる。



▲ダイニングキッチン



▲東側にはテラスが設置され、ファミリールームからも出入り可能。
テラスは西側全面にも設けられ、洗面の裏側の主寝室から出入りできる。



▲浴室・洗面からの眺望も抜群。

所在地：カナダ ブリティッシュ・コロンビア州ウエスト・バンクーバー

設 計：ドン スチュアート

竣 工：2012年1月

Photo&Report : [Peter Powles](#)

【無断転載禁止】

本ページ掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。